

コンフォートハウスカップ2022NBCミニバスケットボール大会 要項

- 1 目 的 ミニバスケットボールの普及・発展と、少年少女の健全な心身の育成をねらいとし、参加チームの交流と親睦を図る。
- 2 主 催 長崎県バスケットボール協会U12部会 NBC長崎放送
- 3 特別協賛 コンフォートハウス（株）
- 4 後 援 長崎県教育委員会 長崎市教育委員会 朝日新聞社 長崎新聞社
- 5 協 賛 NBC情報システム株式会社
- 6 期 日 令和4年2月5日（土）・6日（日）・13日（日）
- 7 会 場 西彼総合体育館
長崎市内および諫早、西海・西彼地区各小学校体育館
- 8 参加資格 ①（公財）日本バスケットボール協会に登録しているチームで、出場選手については所定期日までに個人登録を済ませていること。
②本大会に申込みを済ませた長崎県内の全男子チーム・全女子チーム（オープン参加、他チームとの合同チーム、男女混合チームを認める）。また、それぞれ帯同審判を1名以上確実に出すことのできるチーム。（ワッペンを着用あり）
③選手、チームスタッフは大会期間中において以下に該当しないこと。
 - ・37.5℃以上の発熱がある。
 - ・咳（せき）、のどの痛みなどの風邪症状がある。
 - ・だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）がある。
 - ・臭覚や味覚の異常がある。
 - ・体が重く感じる、疲れやすいなどがある。
 - ・新型コロナウイルス感染症陽性と判定されたものとの濃厚接触がある。
 - ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる者がいる。
 - ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間が必要とされている国、地域などへの渡航又は当該在住者との濃厚接触がある。※上記に該当した際は、主催者にて大会参加資格を取り消す場合がある。
※大会開催2週間前から大会期間中BSK-CHATによる健康観察記録を実施しなければならない。詳細についてはHPにおいて、ご確認ください。
- 9 参加費 1チームにつき5,000円 ※事前に振り込みにより支払う。振り込み期間は、令和4年1/7（金）～1/14（金）までとする。（厳守）
- 10 競技規則 日本バスケットボール協会ミニバスケットボール競技規則に準じて行う。プレーヤーにおいて、10名以上で大会エントリーしたチームが大会当日に10名未満しか試合に参加できない場合や8名または9名で大会エントリーしたチームが大会当日に大会エントリー数を満たさない人数しか試合に出場できない場合、試合は行わぬが、不成立とする。
- 11 大会方法 地区予選なしのトーナメント方式（3位決定戦は行わない）
- 12 式 典 開会式は行わない。閉会式は、優勝チームのみ参加する。
- 13 申込先 申込書を県協会U12部会HPよりダウンロードし、各地区の総務担当者へ送付する。ダウンロードやE-mailでの送付ができない場合も、各地区の総務担当者に依頼する。11月30日（火）まで必着で申し込む。
E-mailの添付ファイルでの申し込み先：各チーム → 各地区総務 → 峯脇 敏郎

14 懲 罰 本大会は、(一社)長崎県バスケットボール協会規律規定に則り、競技及び競技会に関連する違反行為に対して懲罰を適用する。また、競技中の危険なプレイ、故意の反則、マナー違反、その他大会運営に支障をきたす行為を行ったチームは、主催者の判断により、失格処分となる場合がある。(競技規則に準ずる)

15 個人情報及び肖像権に関わる取扱

(一社)長崎県バスケットボール協会及び本大会は、出場チームや選手に関する情報(個人情報を含む)や大会期間中に撮影された映像、肖像の取扱に関しては、以下のように対応します。

- ①本大会に関する映像、肖像権等の著作権は主催の県協会に帰属します。
- ②大会エントリーなどにより収集した情報は、主催者による厳密な管理の下、当協会が行う競技記録情報の作成及び提供、告知宣伝活動、テレビ放送、ホームページ、大会プログラム等の使用を目的に展開します。また、当協会が承認した報道機関等への情報提供や取材活動により、各種報道媒体を通じ公開されることがあります。
- ③大会映像は、当協会が承認するテレビ放送、動画配信等にて公開されることがあります。
- ④本同意書(大会参加申し込み)提出により、上記取扱いに関する承諾を得たものとして対応します。

その 他

- ①組み合わせ抽選会は、県協会U12部会競技委員会の責任抽選とする。
- ②ゲームは組み合わせ表の日程で進行するが、延長等で試合が遅れた場合は、10分間隔とする。また、大会初日は、試合間隔10分で行い、ゲーム時間は1Q5分とする。2日目以降は定刻開始で、試合時間は1Q6分とする。
- ③オープン参加や合同チーム、混合チームの勝ち上がりは認めない。また、混合チームは男子トーナメントに出場する。
- ④審判は、同一会場チーム同士による帯同審判制とする。男女で参加するチームは、1名ずつの帯同審判を出すこと。帯同審判を出せないチームは参加できない。準々決勝以降の審判は、本部で割り当てる。
- ⑤初日はマンツーマンコミッショナーを配置しない。2日目は帯同でコミッショナーを配置する。最終日は本部で割り当てたマンツーマンコミッショナーを配置する。
- ⑥JBAによる「マンツーマンディフェンスの推進における基準規則および基準規則」に則り、マンツーマンディフェンスを行うこと。
- ⑦今年度は、シュートバトルは最終日に残ったチームのみ実施、応援合戦は実施しない。
- ⑧会場の使用に留意すること(ゴミの持ち帰り、弁当殻の置きっ放し、校内の物品に触れない等)。
- ⑨会場への自動車の乗り入れ台数は、会場の駐車制限を厳守する。
- ⑩本大会の連絡等は、県協会U12部会のホームページを通じて行うので、確認すること。
- ⑪コーチャイセンスを提示する。

大会参加上の諸注意

- ① 別紙の「大会参加基準」「コロナウイルス感染対策について」に基づき、今大会に参加する。
- ② 指導者の帯同と引率
 - ・ 試合前や試合には、必ず指導者がつく。
 - ・ 選手引率には十分注意するとともに、一般交通機関の利用の際は、マナーを徹底する。
 - ・ 会場へはなるべく自家用車で乗り入れをしない。
 - ・ やむをえない事情により大会途中で帰路へつく場合には、必ず大会本部もしくはコート主任へ連絡する。
- ③ 遅刻
 - ・ 試合開始時刻に遅れたチームは失格とする。特別事情のあるときには、事前に事務局または競技委員長へ連絡しておく。
- ④ メンバー登録
 - ・ メンバー登録は、第1試合のチームは開始15分前までに、第2試合以降のチームは前試合のハーフタイム時に、本部でスコアシートに各自記入する。
- ⑤ ユニフォームの色とベンチ
 - ・ 大会出場チームは、濃淡2色のユニフォームを準備する。淡色は白色である。
 - ・ 組み合わせ番号の若いチームは、オフィシャルに向かって右側のベンチ、ユニフォームは白色とする。
 - ・ ベンチには入れるのは、学校代表（校長先生や教頭先生）、父母会代表、監督、コーチ、マネージャー、選手15名とする。
- ⑥ 審判
 - ・ 大会初日の審判は、審判委員会作成の審判割り当てに従って行う。
 - ・ 2日目の準々決勝以降の審判は、審判委員会で割り当てる。
 - ・ 審判の際には審判服を必ず着用する。
- ⑦ オフィシャルズ
 - ・ オフィシャルは、審判委員会作成のT. O割り当てに従い、T. Oと得点板を担当する。
- ⑧ コミッショナー
 - ・ 初日はマンツーマンコミッショナーを配置しない。2日目は帯同でコミッショナーを配置する。最終日は本部で割り当てたマンツーマンコミッショナーを配置する。
- ⑨ 試合進行
 - ・ 試合進行は原則として定刻通りとする。試合間隔は最低10分を確保する。
 - ・ タイムアウトとQタイムの1分間を厳守する。また、試合後のベンチの機敏な交代を励行する。
- ⑩ 開会式・閉会式
 - ・ 開会式は行わない。
 - ・ 閉会式には、優勝チームのみ参加する。
- ⑪ 観戦と応援
 - ・ ゲーム中にコートサイドを移動したりベンチやオフィシャルの後ろに立ったりしない。
- ⑫ 飲食・喫煙
 - ・ 予め定められた場所以外での飲食・喫煙は絶対に行わない。飲食後のゴミ類については、予めビニール袋を用意するなど、各チームで責任を持って処理する（会場のゴミ箱は使用しない）。
- ⑬ 所持品
 - ・ チーム用、個人用を問わず、一つ一つにチーム名や名前を記入しておくこと。
 - ・ 持ち物は各チームの責任において管理する。盗難防止のため、貴重品は会場に持ち込まない。
 - ・ 簡単な救急用品は各チームで準備しておく。
- ⑭ 会場使用
 - ・ 会場は各チームの父母会の協力で、大切に使用する。会場となる学校の、大会に関係ない設備や備品を使用しない。
 - ・ 体育館内外での上下シューズの区別、トイレ使用などマナーの徹底を図る。
 - ・ 第1試合開始までのウォーミングアップのための会場使用については、大会本部の指示に従う。
- ⑮ 開場時刻とアップの時間
 - ・ 開場時刻は原則として試合開始1時間前とする。例外の場合は、大会要項に明記する。
 - ・ アップについては、第1ゲーム開始30分前から第1ゲームのチームのアップ時間とする。
- ⑯ 後始末
 - ・ 出場チームは、自主的に会場内外の後始末、清掃を行う。オフィシャル、ベンチ得点板の後始末は、最終試合の両チームが担当する。